



牛山美穂（早稲田大学高等
研究所助教）著
新曜社
03-3264-4973
2100円＋税

ステロイドと「患者の知」

アトピー性皮膚炎のエスノグラフィー

近代医療、民間医療、患者団体の現状

ステロイド外用薬を長期間使用する場合の副作用リスクを恐れる「患者の知」は尊重すべきなのか、いまだ確固としたEBMは出ていない。日本とイギリスで患者へのインタビューによる調査を行った著者が、両国の近代医療、民間医療、患者団体が各々の文化に規定されたものであること示し、一方で患者の知が医師の専門知と異なる種類の知として力を持ち始めた現状も解説した。